



—— 1年間を振り返って ——

ドリームチームの皆様、ありがとうございました



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 吉川 隆司

恒例のガバナー会が、今年も7月1日に東京プリンスホテルで行われました。ガバナー会副議長として、閉会挨拶の中で「このガバナー会の開催前に、同期のガバナーが別室に集まりまして、万歳を三唱してまいりました」と申し上げますと、会場に笑いの渦ができました。おそらく、ご出席の歴代パストガバナーの皆様におかれましても、1年間の責任を全うしたときに感じる安堵の思いは、共通のものがあると存じます。私は、課せられた任務を果たす過程で多くの知己を得、友情をより深めさせていただき、実に多くのことを学ぶことができました。本当に感謝いたしております。また、4地区連合地区大会をはじめ、全ての任務を遂行できたのは、ひとえに会長様、幹事様、そして地区内全会員の皆様のご支援・ご協力の賜物と、ここにあらためて御礼申し上げる次第です。

昨年度のRIテーマは「Follow Your Rotary Dream (ロータリーの夢を追い続けよう)」でした。そしてレイシー会長は、我々の年度を「ドリームチーム」と名づけられました。皆様とともに、どのような夢を、どのように現実のものとするか、1年間考え、追いかけてまいりました。その夢は、皆様のご協力を得て、数多く実現できたものと考えております。

中でも、多くの障害を乗り越え2ロータリークラブが新たに誕生し、ローターアクトクラブも、5年ぶりに会員数82名(日本最多数)の新クラブをはじめ、2クラブが誕生したことは、大きな喜びとするところです。

国際奉仕につきましても、ロータリー財団、米山奨学会、ともに皆様からのご協力をいただき、当初の目標額を達成することができました。GSEにつきましても、カナダ・オンタリオ7080地区との交流を深めることができ、来日された研究グループの皆さんからも、感謝の礼状とともに、当地区からの派遣グループに対する、最大の賛辞をいただきました。八尾ロータリークラブ会員加藤団長をはじめとした、関係者の皆様にご礼申し上げます。そのほかにも、ロータリー財団奨学生・米山奨学生・青少年交換来日、派遣学生等、国際理解と親善を深める親善大使派遣のため、年間10回以上にわたって多くの青少年を集め、試験やオリエンテーションが実施されました。貴重なお時間を費やしていただきました各担当委員の皆様、スポンサークラブをはじめホストファミリーの皆様、地区全てのロータリアンの皆様の、善意とご尽力に対し、心から敬意を表します。

また、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会は、職場見学、職業倫理、公害問題、高齢者海遊館招待、青少年問題等、地域に密着した奉仕活動を数多く行っていただきました。なかでも環境保全委員会は、「ロータリーと環境問題 第2版」を、柳雄二委員長を中心として、年度末に完成されました。お礼を申し上げるとともに、各クラブにおきましてはぜひ、本書を参考に環境問題に対する関心を高めていただきますよう、お願い申し上げます。

青少年活動委員会も、ニコニコキャンプやRYLAを、ローターアクト並びにインターアクトの協力のもと、子供たちが参加できる奉仕活動とすべく、貴重な日曜日を費やしていただきました。新津委員長を中心とした広報委員会では、より多くの方々にロータリーを理解し



ていただくため、インターネット・ホームページを充実させるとともに、新聞全国紙との協調関係も確立されました。また、ロータリーの理解に役立つ小冊子「ご存じですか？」も、土井ガバナーエレクト・地区情報委員長の手によって改訂版が出来上がりました。ロータリアンの皆様には、こうした広報ツールをご活用いただき、ロータリーへの理解をさらに深めていただきたいと思います。

退会防止・会員増強も、多くのクラブで重要な課題となっております。不況の中で多数の方が辞めていかれ、他方、増強することの難しさは、公式訪問の際に最も多いご相談の一つでありました。各クラブそれぞれに対処の方策を練っておられ、そのご努力には頭が下がるばかりです。会員数の減少によって奉仕活動が縮小せざるをえない状況は、じつに残念としか言いようがありません。しかし、そうした事態が、クラブの雰囲気を暗くしたり、魅力を減少させることだけは避けねばなりません。むしろこの危機を、クラブのあり方を見直す良い機会としてとらえることが必要であると思います。不況だけが退会の理由なのか、“組織疲労”は起きていないか、メンバーの会員増強の努力は空回りしていないか……視点を少し変えてみることで、新たな飛躍の道を発見できるかもしれません。一つのドリームチームは任務を終えましたが、夢は永遠のものです。皆様の手で、新たなドリームチームの活動が広がることを信じております。

最後になりましたが、皆様のクラブがさまざまな困難を乗り越えられ、今後益々発展されますことを、祈念申し上げます。

1年間、月信を担当していただきました溝畑委員長、委員の皆様には、心からの感謝と御礼を申し上げ、結びのご挨拶と致します。ありがとうございました。



ROTARY INTERNATIONAL In Appreciation of Service

In grateful recognition of dedicated Rotary service, and with appreciation for effective contribution to the administration of Rotary International, this certificate is presented to

Kinji Yoshikawa

who, having been nominated by the clubs in his district and elected by unanimous vote of the delegates assembled at the 89th annual convention of Rotary International in Indianapolis, Indiana, USA, served from 1 July 1998 through 30 June 1999 as

**District Governor
of District 2660**



James L. Lacy
James L. Lacy, President, 1998-99